

ハウジング用語 (フロアーヒンジ (ふろあーひんじ))

LED照明内蔵 光る手すり

手すり本来の機能である「握ること」、安全な移動を助ける足元へのLED照明にこだわり、使用者がより安心して使用できる手すりが開発されました。
電源ボックスと組み合わせることにより人感センサ機能が使用可能となります。



【特徴】

- 広範囲をやわらかく照らす
従来の足元照明と異なり、ひかる手すりを設置した箇所を
広範囲に照らすことができます。
- 低コスト長寿命
 - ・電気代、1ヶ月使用でわずか約2円(※1)
 - ・LEDだから約30,000時間点灯と長寿命(※1)1日8時間で30日使用の場合
- 通常の手すりとしての役割はもちろん万全
手すりとしての基本的な役割もしっかりになう
万全な強度と耐久性を有しています。



地震感知 シーリングライト

大きな地震の発生を、光と音で知らせる安心機能付きのシーリングライトです。

【特徴】

大きな揺れ・振動(震度4~5以上)を感知すると約30分間、自動的に100%点灯となり同時にブザーが約5分間鳴ります(ブザー音の入切可能)。
夜中の地震でも、自動的に点灯してくれるので慌てる心配がありません。

感震センサ付シーリングライト

自動点灯で、地震も安心

感震センサは、大きな揺れ・振動(震度4~5以上)を感知すると約30分間、自動的に全灯状態(約100%点灯)となり同時にブザーが鳴ります。(※ブザーは5分間鳴ります。)



※調光、豆球、消灯時でも全灯状態になります。
※壁スイッチがOFFの場合は揺れ・振動を感知できません。



季節のお手入れ(5月)
● 梅雨に備えて、排水口や溜め枡の掃除をしましょう。
● この季節は温度が低いいため、壁紙のはがれや塗装のはがれがありましたら直すのに良い時期です。

床に箱を仕込み、その中に軸吊り式の蝶番を組み込んだ開き戸の開閉装置。



便器のふちの裏側の掃除
トイレの便器のふちの裏側部分は、目には見えませんが、飛び散った尿が付着しかなり汚れています。またにおいの原因にもなっています。しかし、トイレ用のブラシではすみずみまで洗いにくく、結構手間がかかります。

そんなトイレの便器のふちの裏側をきれいにするには、軍手が便利です。ゴム手袋の上に軍手をはめ、軍手の指先にトイレ用洗剤をつければ、すみずみまで掃除することができます。

トイレの黄ばみは酸が効く

トイレの便器の黄ばみの原因は尿石と呼ばれる、人間の尿からた、老廃物が二酸化炭素と反応し、炭酸カルシウムが結晶化したものです。この結晶がアンモニア等を吸収しにおい原因になっています。この尿石はアルカリ性であるため、きれいに取り除くには酸で中和させるのが一番、手取り早い方法です。塩酸等を含んだ洗剤で洗浄しましょう。

しつこくこびりついたトイレの黄ばみはつけおき洗いをします。黄ばみの上にトイレトーパーをのせ、その上に洗剤をかけしばらく置いておきます。そしてブラシなどで磨いてやるときれいに取れます。この方法でも取れない黄ばみは、1000番程の耐水ペーパーで黄ばみ部分を磨いてやりましょう。



うんちくを言います!



アメリカの巨大マスメディア企業、メトロ・ゴールドウィン・メイヤーのオープニングロゴに使用されているライオン(通称レオ・ザ・ライオン)は、オープニング映像の撮影の翌日にトレーナーを殺した。

ワニは一生涯の間に3000本の歯が生え変わる。



良いシャンパンの泡はととも小さい。



体の中で一番強い筋肉は舌。



ダチョウは膀胱炎を患う唯一の鳥類である。



すぐきじりうけの『無料耐震診断』

資料請求

光る手すり/地震感知シーリング	LED照明内蔵手すり 地震感知シーリングライト	オーダーック	<input type="checkbox"/>
誰でもできる わが家の耐震診断	耐震	国土交通省住宅局	<input type="checkbox"/>
住宅リフォーム支援制度 ガイドブック	減税・補助・融資を利用した 賢いリフォーム方法をご紹介	国土交通省住宅局	<input type="checkbox"/>
耐震の教科書	読んで良くわかる 耐震改修についての小冊子	リフォーム産業新聞社	<input type="checkbox"/>

にチェックを入れて下さい。

資料送付先

お名前:
ご住所:
ご連絡先:

資料請求先

株式会社 鈴木住研 行
FAX:042-424-1446
mail:info@suzukijyukuken.com

都市伝説 ばあちゃんシリーズ

引用元 ウィキペディア

先日載せた「世界各国の妖怪、どれが最強か比べてみた」に登場した「ターボばあちゃん」日本には恐ろしいおばあちゃんが世にもたくさんいるそうです…。

①ターボばあちゃん

トンネル内を車で走っていると、突如窓を誰かに叩かれる。

見ると自分の車と並走する老婆がこちらを見ている、というもの。場所は六甲山とされる場合が多い。

老婆の速度は、最速で時速140キロメートル以上とされる。車と併走してドライバーを驚かせる以外に危害を加えるなどは無く、無害だとされることが多いが、「目が合うと首が重かなくなり、事故を起こして死んでしまう」というパターンも存在する。

②バスケットばあちゃん

バスケットボールをドリブルしながらバイクに併走し、ボールを投げつけてくる、というもの。

うっかりボールを受け取るとバイクが転倒し、無視してもボールをぶつけられて転倒し、どちらにしろライダーは死んでしまう、とされる。

③ホッピングばあちゃん

山道で、突然ホッピングに乗って目の前に落下してきて、そのまま大ジャンプで車を飛び越す、というもの。

それ以上何かしてくる事はないが、驚いてハンドル操作を誤れば死亡事故につながる、と続く場合も。

④棺桶ババア

運転手をつかみ出し、担いでいた棺桶に入れてそのまま法外な速で進む、というもの。

⑤ボンネットばばあ

国道を走っているといきなりババアがボンネットに乗ってくる。

びっくりして操作を誤ると死ぬこともあるのでそのまま7km走り続けるのが良いとされている。

「ばあちゃん」の部分は、「ばあさん・ばばあ」など地方によって異なる。

同じく「ターボ」も、「ダッシュ・ジェット・ハイパー・光速」などの派生がある。

その走行速度が名称となっている場合もあり、「40キロばばあ」を始め「60キロ、80キロ、120キロ」など、道交法上の制限速度ごとのバージョンが存在する。また、主体が男性の場合もあり、「ターボじいちゃん」などと呼ばれている。

上記のおばあちゃん達のことを「高速併走型妖怪現象」と言うらしいく、世にも色々なパターンがあるそうです。

①「自車で高速道交を走るサラリーマン」

②「高速でハイハイをする赤ちゃん」

③「陸王に乗って追いかけてくるOL」

④「ミサイルに足踏女子高生」

⑤「首都高を走るDonald」

⑥「鞆つきをしている中にひき逃げされた少女の霊が、自車以上のスピードで道交を疾走する「鞆つきマリちゃん」

⑦「鞆つきをしながら路上の自車を猛スピードで追いかける「鞆つきじい」

⑧「北海道でリヤカーを引いた女性が時速80キロメートルの車と競走する「リヤカーおばさん」

⑨「岡山県の津山インターチェンジ付近で、白いブラウス、赤いスカート、ランドセル姿の少女が時速80キロメートルでスキップしながら車と車の間を通る「スキップする少女」

釘とビス…

住宅建築に欠かせない『釘』と『ビス』



住宅のあらゆる場所に使われています。

長さなど種類もたくさんあります

同じ長さならどっちでもいいんじゃないの？とかビスの方が強そうだから…と思いませんか？

いえいえ、両者には明確な違いがあって大工さんはしっかり使い分けていますよ！

ビスというのは引き抜きに対しては強力ですが脆性的（ぜいせいてき）で粘りがありません。

衝撃に対して弱く、横から2,3回叩けばポキッと折れてしまいます。

変形しないように焼きが入っているので硬さがあるかわりに脆（もろ）いんです。

変形に追従できないんです。

一方釘は横から叩けばぐにゃっと曲がります（打ちそこなった釘は曲がりますよね）

何度やってもグニャグニャ曲がるだけで折れません。

当たり前ですけど玄能で衝撃を与えて打つんですからね。

変形はするが、強度は落ちないんです。

木造の家は地震などで建物が動いたときに材木同士がめり込んだり、力を分散させて地震力を吸収、

減衰するという特徴があります。

この特徴をより深く理解し、家づくりに取り組むとおのずと両者の使い分けができます。

この接合はビス！ここは釘でなければいけないというように・・・

道具や技術の進歩は素晴らしい近年ですがビスと釘の長所を兼ね備えた金物はありません。

ちなみにビスはフランス語、日本語では螺子（ねじ）、英語ではスクリューです。

釘は英語でネイルです。

耐震補強でもビスと釘を使い分けています。

接合部の金物はビス止めをして、

土台から桁まで構造用合板を張り、

包帯補強（SRF工法）という

打った釘が抜けてしまわないように

接着剤と釘で更に強化する補強方法があります。

